



## Management Message

理事長  
藤田 耕三

本年4月1日付で鉄道・運輸機構（JRTT）の理事長を拝命しました藤田耕三でございます。皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

鉄道・運輸機構は、明日を担う交通ネットワークづくりへの貢献という基本理念に基づき、我が国の経済社会の発展に寄与すべく、整備新幹線をはじめとする鉄道の建設、船舶共有建造を通じた内航船舶の整備に取り組んできました。近年では、地域公共交通の活性化や鉄道を通じた国際貢献等にも活動の場を広げています。

整備新幹線については、現在、北陸新幹線（金沢・敦賀間）と北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に取り組んでいます。このうち北陸新幹線（金沢・敦賀間）については、来春の開業に向けて最終段階の工事を進めています。本年5月には、当区間の総延長約125kmのレールが1本つながりました。これを記念したレール締結式には多くの方にご参加いただくなど、地元の皆様からの大きな期待を感じています。その期待に応えるべく、残る工事を鋭意進めてまいります。

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）においては、本年3月時点で全17本のトンネルのうち、6本の掘削が完了し、5月には知知安駅高架橋、6月には新小樽（仮称）駅高架

橋の本格的な工事に着手しました。今後とも、沿線地域の皆様のご理解とご協力の下、着実に工事を進めてまいります。

また、鉄道分野の新たな取り組みとして、これまでの鉄道建設で培われたノウハウを活用して、自然災害により被害を受けた鉄道施設の早期復旧を支援するため、本年、鉄道災害調査隊を創設しました。災害時には現地に出向き、被災状況調査をはじめとした復旧支援に取り組んでまいります。

船舶共有建造に関しては、これまでに4,000隻以上の船舶を建造しました。内航海運のグリーン化などの社会的要請に応えるため、二酸化炭素低減化船をはじめとする環境にやさしい船舶の建造など、政策効果の高い船舶の建造を促進してまいります。

当機構は本年10月に、設立20周年の節目を迎えます。私たちの使命である交通ネットワークの整備は、日々の暮らしや活力ある経済活動を支える社会の基盤です。当機構は、社会環境の変化や時代の要請に柔軟かつ機敏に対応しながら、今後とも、この変わらぬ使命を果たしていく所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



## 日本三大松原の1つ、気比の松原

敦賀駅からバスで15分ほどにある、敦賀湾最奥部に広がる気比の松原は、国の名勝に指定されています。約1万7,000本の赤松、黒松が生い茂り、白砂青松のコントラストが印象的です。海岸沿いは、釣りや美しい景観を楽しむ人々の憩いの場になっています。



グルメMemo  
屋台営業の敦賀ラーメン。18時から深夜まで、国道8号線沿いにズラリと屋台が並ぶ。

## COVER PHOTO STORY



市街地にある立体駐車場から見た敦賀駅（西口）の全貌。整備新幹線の駅では最大規模となる高さ約37m。山々の緑と敦賀湾をイメージした駅舎の青が輝き、自然を感じられる駅として存在感を放っている。  
(表紙撮影：栗原 景)

2023年7月発行  
編集・発行者

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 経営企画部広報戦略課  
Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency  
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 (横浜アイランドタワー)  
TEL: 045-222-9101



JRTT  
ウェブサイトはこちら！

## Contents

- 01 **Special Feature**  
ついに全線開業！ 相鉄・東急直通線 しゅん功開業式典&開業レポート
- 07 **Management Message**  
理事長 藤田耕三
- 09 **Working Report**  
北陸を代表する交通の要衝が新時代を迎える 伝統文化をちりばめた北陸新幹線敦賀駅 北陸新幹線建設局 敦賀鉄道建築建設所
- 15 **地域を訪ねて**  
愛知環状鉄道（愛知県）
- 19 **JRTT TOPICS**  
19 北陸新幹線（金沢・敦賀間）レール締結式を開催  
21 ニコニコ超会議 2023 超鉄道×JRTT

● 読者アンケートにご協力をお願いします▶



## JRTT 公式 SNS

誌面では掲載しきれない、JRTTの最新情報を発信しています！ ぜひご覧ください。



Twitter  
公式アカウント



YouTube  
公式アカウント



Instagram  
公式アカウント



2023年2月から  
JRTT公式Instagramをはじめました！